

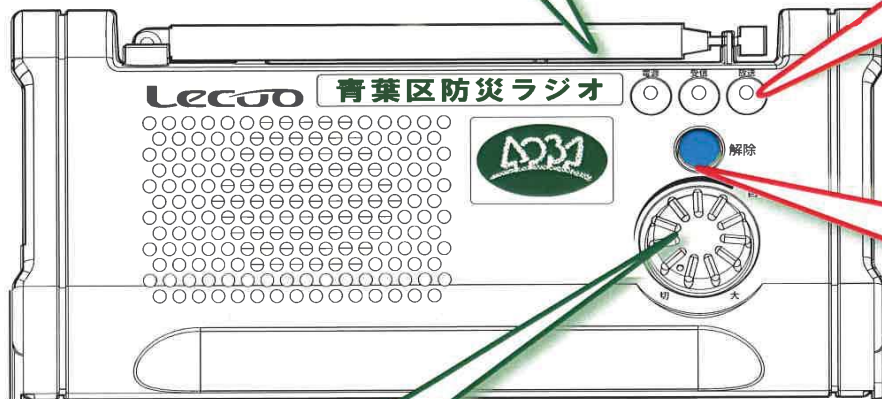
保存用

ラジオ放送を聞く

このラジオは、青葉区の緊急放送を受信するためのラジオです。スイッチを切った状態でも緊急事態を知らせる放送が流れる時には、自動起動します。

② アンテナを引き伸ばす

アンテナを動かして、雑音が少なくなるように調整します。
※窓際に置くと電波の入りが良くなります。



放送表示ランプ

緊急放送信号を受信すると放送表示ランプが青色点滅(●)します。

解除ボタン(青ボタン)

緊急放送が大音量で流れている時に、この解除ボタンを押すと、大音量が解除されます。

① スイッチ/音量ツマミ

時計方向にカチッと音がするまで回すとスイッチが入ります。
時計方向に回すと音量が大きくなります。

使用方法に関するお問い合わせ

横浜市青葉区役所総務部総務課
045-978-2213
(平日:午前8時45分~午後5時)

◆ 配布元 ◆

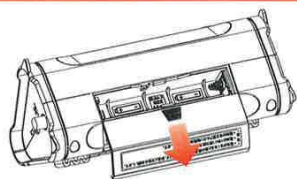
横浜市青葉区役所総務部総務課
横浜市青葉区市ヶ尾町31-4

◆ 製造元 ◆

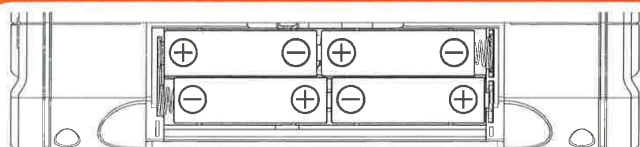
株式会社CSR
神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号

保存用

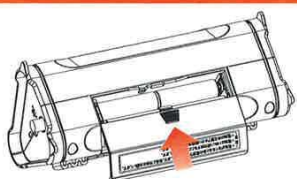
ラジオを聞くための準備



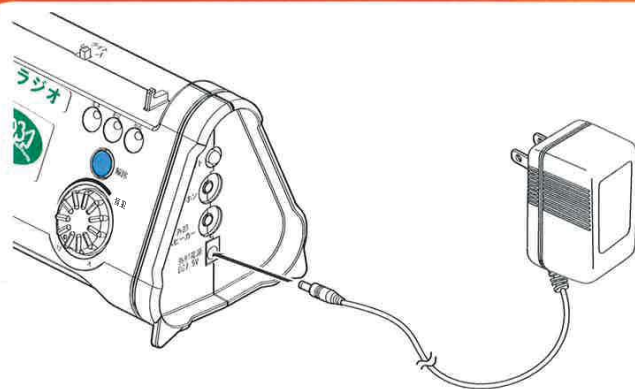
① 電池入れのふたを開けます



② 付属の単3形アルカリ乾電池を4本入れます



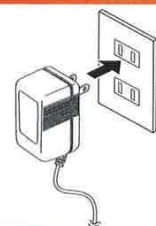
③ 電池を入れたら、ふたを閉めます



④ ACアダプターのプラグを外部電源端子に挿し込みます

⑤ ACアダプターをコンセントに挿します

これでラジオを聞く準備ができました



※普段は家庭用電源でラジオを聞くことができますが、非常時の停電に備えて乾電池を入れておきましょう

青葉区防災ラジオのランプ状態説明資料

青葉区防災ラジオの受信改善マニュアル

FM84.1MHz FMサルーは、コミュニティ-FM局に認可される最大の送信出力20Wで放送しています。小さな出力のため、放送エリアである青葉区内でも、距離や地形、周辺の環境により、受信状態が悪い場合があります。

その際は、ラジオの置き場所を変えたり、FM専用アンテナを設置することで、受信状態が良くなる場合があります。ありますので、受信改善をご紹介します。

※改善の目安…ラジオの受信ランプ(赤)の点滅が消える

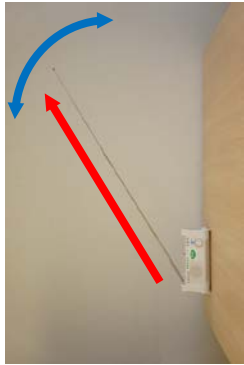
受信対策① ラジオの置き場所を変える。

ラジオを置く場所は、屋外や窓に近い位置のほうが良好に受信できます。電波塔は、た まプラザ駅前周辺に設置されています。ラジオを家の中で動かして、一番良く電波が入る 場所を探してください。



受信対策② ラジオの本体の向きやアンテナの方向を変える。

アンテナは、必ず全て伸ばしてください。その後、様々な方向にアンテナを動かしてみてください。また、ラジオの向きを変えることによって、受信状況が改善する場合があります。



受信対策③ 外部アンテナを活用する。

(1) T字アンテナ(ラジオ付属品)
T型FMアンテナは、アンテナ側をT字に張り、窓際の壁や、窓に水平に固定して張り付けます。アンテナ線を張る場所や方向、形などをいろいろと変えてみてください。受信状況が大幅に改善される場合もあります。

(2) テレビアンテナ線※ケーブルテレビ・イッツコム加入世帯

屋内では受信感度が十分得られない場合は、ケーブルテレビ・イッツコムの端子から分配機を介して、同軸ケーブルで防災ラジオに接続していただきますと良好に受信することができます。

受信ランプは、消灯が正常です。

赤点滅しているとき、電波の受信状態が悪いサインです。

電源ランプは、緑点灯が正常です。

赤→緑の交互点滅しているとき、電池切れのサインです。

※電源は常にACアダプターに接続してください。接続していない場合、電池は3日程度で切れてしまいます。

※受信ランプが赤点滅している場合は、裏面「青葉区防災ラジオの受信改善マニュアル」を参考に、消灯する位置を探してください。

